

交通政策審議会鉄道運賃・料金制度のあり方に関する小委員会
(第6回) 結果と主な委員の意見

1. 日時：令和4年5月11日(水) 17:00～19:00
2. 場所：国土交通省(中央合同庁舎2号館1階) 共用会議室1
3. 出席者：(出席者名簿参照)
4. 議事：論点整理
5. 議事概要：委員からの主な質問、意見は以下のとおり。

①総論

(山内委員長) 検討の方向性については、概ね委員の理解は得られたと考えている。

②運賃設定の柔軟化について

(村井委員) 運賃改定があまりに頻繁に行われ短期間で運賃が上下すると、利用者に混乱を生じる可能性がある。また鉄道の独占性からも自由度の幅はある程度慎重に考えた方がよいのではないか。

(清水委員) 運賃料金設定の自由度を高める際、仮に届出制等とした場合でも、届出されるべき内容について、国から何らかの基準が示すのか。それにより還元方法は変わってくると考えられる。

(山内委員長) 静岡鉄道では、環境のための鉄道の利用促進という観点から、1日全線乗り放題とすると取組を実施していた。このような、事業者による創意工夫の芽を摘まないようにしてほしい。

③事後チェックについて

(谷口委員) 国による事後のチェックについて、何らかの基準を決めておくことが必要ではないか。

(森地委員) 一定の期間ごとに区切ってチェックをし、取り過ぎた分や物価上昇等があれば、次期の運賃改定に反映させるというのは明快な方法。

④想定より超過した収入と観念され得る部分が生じた場合の取扱いについて

(大石委員) 利用者への還元を考える際に、乗客の安全・安心のため、目に見える形で使用されていることが重要であり、利用者への丁寧な説明、透明性の確保が重要である。

(波瀾委員) 超過収入を観念できるのは都市部がメインであり、地方部に関しては、交通ネットワーク全体としてサービスを考える必要がある。超過した収入について、将来の災害等に備えプールしておくという考え方もあるのではないか。

(谷口委員) 単に利用者のみならず、沿線の街も裨益するような還元のあり方が望ましい。

(森地委員) 事業者の取り分をどの程度まで認めるかについては、値上げをする事業者における説明責任の問題として透明性を高めることも一案ではないか。

(森地委員) 運賃設定の見直しまでの期間を3年～5年の短期間とすると、鉄道の長期的な投資を妨げる恐れがある。そうならないよう、還元に当たっては、投資の前倒しや積立金などの方法と組み合わせて工夫する必要がある。

(森地委員) 借入金の償還、株主への配当の扱い等についても取扱いをどのようにするか、考え方の整理

が必要。

⑤地域における協議について

(森地委員) 地域の関係者において運賃設定を協議する際には、中立的な立場から地方運輸局も参画する形が望ましい。

⑥鉄道ネットワーク維持のあり方について

(大橋委員) 鉄道は地域や他モードを含めたネットワークを形成しているという観点で、当該事業者のみで考えるのではなく、地域活性化、他モードとの連携等の要素を含め、一事業者を超えたネットワーク全体のための共通の基金のような仕組みも議論するべきではないか。維持のために必要な費用をユニバーサルサービスの全体で負担するという発想があってもよいのではないか。

(山内委員長) (大橋委員の意見について) 地域が合意するのであれば、バスなど他モードを含めて、地域全体でのネットワークの便益という観点から、そのような考え方を適用してもよいのではないか。

⑦ヤードスティック方式の見直し

(森地委員) ヤードスティックのグルーピングについて、同一グループであっても、地域による人件費の違いなど、個別事情を考慮できる部分は反映すればよい。

⑧その他

(森地委員) オフピーク定期券について、JR 東日本は収入と支出が中立になるように価格設定すると主張しているが、予想していたよりピークシフトが起こらず、結果的に儲かり過ぎてしまわないか懸念している。週3回利用可能な定期等を販売する方が合理的ではないか。

(山内委員長) オフピーク定期券については、JR 東日本が説明責任を果たすことが重要。

(森地委員) 民間の保険が事実上機能していない中、今後のリスクを踏まえ、老朽化や災害復旧に備えた対応を検討すべきではないか。その際、鉄道運輸機構の役割とセットで考えられるとよいのではないか。

(大橋委員) 鉄道事業者における運賃以外のマネタイズのあり方として、地元の企業がエリアスポンサーとして拠出する協賛金等についても、運賃制度の中で考慮できるよう検討しても良いのではないか。

(波瀾委員・大石委員) カーボンニュートラルは鉄道にとっては利用促進につなげるチャンスであり、ポジティブな取組につなげていけるようにできるとよい。